

BUSINESSフィールド

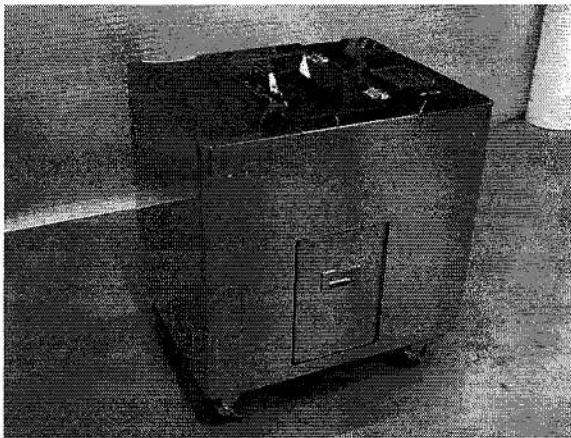
ナカオ産業株

自社開発した汚物パッキング装置の販売開始 ～医療・介護現場、処理業者に朗報～

各種機械の開発と機械商社として長年の実績を持つナカオ産業（株）（北九州市八幡東区、和田博志社長）は、自社開発した汚物パッキング装置（特許出願中）の販売を開始した。

今回開発した汚物パッキング装置（商品名：かんせいパックン OVP-02）は、病院や福祉施設等において排出されるオムツやパッド、防護服や手術後のガーゼ、手袋などの廃棄物を、真空パックする装置。廃棄物を圧縮することでかさを減らすと同時に、酸素を奪うことで菌やウイルスの繁殖を抑えるほか、次亜塩素酸水を使用して消臭・除菌機能も備えている（特許出願中）という優れもの。今、介護現場や医療現場では職員が足りず、新型コロナウイルス感染者への対応もあって作業負荷が大きくなっている。

そして、感染者から出る排泄物にはウイルス菌があり、オムツやパッドをビニール袋に入れて上部を結んだだけでは中の空気が外に出て、エアロゾル発生ともなっている。廃棄業者もそれによる感染リスクが高くなっているほか、特に夏場においては臭いも問題となっていた。



【汚物パッキング装置】

新装置発売に際して和田社長は「介護や医療の現場から出る使用済み紙おむつの処理を巡って従業者から苦情の声があり、解決するための装置として『かんせいパックン』を開発しました。新型コロナウイルスの流行もあって、大変な思いをしている医療や介護従事者の方々のお役に立てればという想いがありました」と語る。

「かんせいパックン」はサビや腐食に強いステンレス使用のため、アルコールやその他の消毒液で掃除できるという強みがある。

また、シーリング時間は約25秒、パッド43枚を一括真空パックできるなど使い勝手が良く、装置に丸みをつけるなどの安全性にも気を配っており、高い評価を得ている。

導入には補助金申請も可能なため、下記へお問い合わせください。

ナカオ産業 株式会社

代表者：和田 博志
住 所：北九州市八幡東区春の町4-6-15
T E L：093-662-2729
F A X：093-662-7422
設 立：1978年8月8日
資本金：1,000万円
本城工場：北九州市八幡西区本城1-12-12
事業内容：産業機械器具等の販売
産業用電子・電気機器の販売
産業用設備の開発・設計・製作・施工
オリジナル商品の開発・製作